




2017年5月2日
東京海上日動火災保険株式会社

Efma 主催“Innovation in Insurance Awards”受賞

東京海上日動火災保険株式会社(社長 北沢 利文、以下「当社」)は、Efma*がアクセントと共催する“Innovation in Insurance Awards”において、“Global Innovator”の部で銀賞を受賞する等、3つの部で入賞しましたのでお知らせいたします。

*Efma: 銀行と保険会社のイノベーションと変革を推進することを目的として、1971年に設立された非営利団体。パリに本部をおき、130か国に3,300以上の会員を擁します。

当社は、Efma がアクセントと共催する第2回“Innovation in Insurance Awards”において、“Global Innovator”の部で銀賞を受賞する等、下表の通り、3つの部で入賞いたしました。

“Global Innovator”の部／銀賞	
	<p><受賞理由></p> <p>伝統のある保険会社が積極的にイノベーションに取り組み、またその内容を積極的に情報発信することによってグローバルな保険業界のイノベーション推進に貢献しようとする姿勢や、お客様ニーズや社会の課題解決、挑戦する人への支援という視点から発想し、その解決に役に立つ技術であれば新しいものでも積極的に導入していることが評価されました。</p>
“Connected insurance and ecosystems”の部／Winner(金賞)	
	<p><受賞取組></p> <p>医療機関などにおけるブロックチェーン技術の活用に向けた実証事業(*1)</p> <p><取組概要></p> <p>医療機関同士、あるいは医療機関と保険会社等が迅速、効率的かつ安全に医療データをやりとりすることにより、医療サービスの向上、コストの削減、保険金支払い手続きの簡素化と迅速化等を目指す実証事業。</p> <p><受賞理由></p> <p>この事業は、保険ビジネスの高度化だけでなく、医療費の高騰という日本の社会的な課題解決も視野に入れて最先端技術を活用していること、保険会社・地方自治体・ベンチャー企業が一体となって取り組んでいること、ブロックチェーンとPlanetway社が開発したデータ共有プラットフォーム“avenue-cross”を組み合わせることで、オープン性とセキュリティを同時に実現していることが評価されました。</p>
“Intelligent Automation”の部／銀賞	
	<p><受賞取組></p> <p>AIを用いた手書き保険金請求書読み取りシステム(*2)</p> <p><取組概要></p> <p>保険金請求書に書かれた手書きの文字を、AIinside社が開発したクラウド上にあるAI文字認識システム“Intelligent OCR”で読み取るシステム。</p> <p><受賞理由></p> <p>偏(へん)と旁(つくり)の組み合わせによって様々なパターンの誤読が起ころうる手書き漢字の認識を、人工知能のディープ・ラーニング技術を用いて高い認識率を実現していることに加え、手書き申込書のイメージデータを一旦分解してクラウドに送り、戻ってきた結果を組み直すことで、個人情報保護を強化していることが評価されました。</p>

このコンテストは世界中で最もイノベティブな取り組みやプロジェクトを表彰し、保険業界にイノベーションを加速するために行われるもので、当社のイノベーションは世界 38 カ国、144 の企業／団体から寄せられた合計 219 件の応募案件の中から選ばれました。

“Global Innovator”の部は、本コンテストの中でも最も権威のある部門で、当社は予め世界から選抜された 15 社の中から銀賞に選ばれました。

当社は今後もイノベーションを通じてお客様に「安心・安全」を提供するとともに、新しいリスクに挑戦する人・企業を応援して参ります。

*1 2017 年 1 月 24 日ニュースリリース「ブロックチェーン技術の活用領域拡大に向けた実証事業を開始」ご参照。“avenue-cross”はエストニアで用いられている極めて高度なセキュリティ技術を使用しており、民間での活用は本実証事業が世界初となります。

*2 個人情報を保護するため、請求書のイメージデータを一旦、野村総合研究所にあるシステムに送り、個人を特定出来ないような形で細断したものを“Intelligent OCR”で読み取り、戻ってきた認識結果を野村総合研究所のシステムで組み立て直して当社に送っています。

以上